

## 緊急事態宣言解除に向けて

明日3月21日に1都3県の緊急事態宣言が解除されます。新型コロナウイルス変異株の流行など未だに予断を許さない状況は続いておりますが、一方でワクチン接種が始まるなど世界は前向きに大きく変化しようとしています。

青年会議所は戦後の荒廃期の中、経済の充実による日本の再建を使命として設立され、創始の精神のもとにどんな困難な状況に直面しようとも乗り越えてきました。そして現在もまた、新型コロナウイルスによりもたらされた二つの大きな問題に直面しています。一つは経済活動に関わる「暮らし」の問題、もう一つは感染リスクを減らすという「命」の問題です。私たちは「暮らし」と「命」を守るという、ある意味相反する二つの目的を両立させた高次のレベルにおける行動を求められています。

緊急事態宣言が解除される今、私たちは一人のJAYCEEとして地域に希望をもたらす起点となるためにどのような行動が必要なのかを改めて考えなくてはなりません。

この1年の間にWEBによる効率化の利便性に気づいた半面、対面でしか伝えることのできないことの大切さや重要さに改めて気づかされたことと思います。

あなたが行動を起こすと決めた時、「対面で伝えることが重要である」と考えるのであれば、その気持ちを信じて行動してください。そして様々な考えを包摂しながら、目的を達成するための最善の方法を探しましょう。日本青年会議所も「暮らし」と「命」を守るため、日々変化に対応しながら引き続き運動して参ります。

まずは3月27日京都の地にて行われる総会において、各地会員会議所の理事長の皆様とお会いできるのを心からお待ちしております。

これからも社会に希望をもたらす変革の起点として共に力強く運動を進めて参りましょう。

2021年3月20日

公益社団法人 日本青年会議所

第70代会頭 野並 晃